

2025→2026

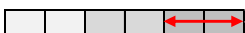
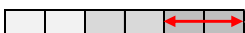
冬期・直前 講習会

高3・卒 冬期 講座内容紹介

講座レベル	数字が大きいくほど難易度の高い授業を行います。	基礎◀	1	2	3	4	5	6	▶発展
-------	-------------------------	-----	---	---	---	---	---	---	-----

1ターム	12/22～25(月～木)	2ターム	12/27(土)・28(日)	3ターム	12/29(月)・30(火)	4ターム	12/31(水)・1/2(金)
	5ターム	1/5(月)・6(火)	6ターム	1/7(水)・8(木)	7ターム	1/9(金)・10(土)	

コード	講座名	ターム・時限	講座内容紹介
A1	東大英語	1/20～23(火～金) 3限	東大で出題される要約、総合問題、英作文、リスニング、英文和訳、文法・語法問題のすべてに対応した演習を行います。東大の出題形式に完全に即した問題を演習することで、出題傾向や難度を確認するとともに、各設問を解く際の留意点、実際に解答を作成するうえでのポイント、および、本番に向けての対策などを具体的に指導します。
A2	東大理類数学	1/25～28(日～水) 2限	東大合格のためには、一つの基本を多くの問題解決の場で生かす能力や、多くの知識技術を用いて一つの問題を解決する能力が不可欠になります。その能力を養うために、図形的な問題、離散量の問題(整数・数列)、数学Ⅲの微分・積分の問題をバランスよく配置した演習を通して、学力の向上をめざします。
A3	東大国語	1/20～23(火～金) 2限	東大入試の国語は、深い読みと正確な記述力を要求する本格的な記述問題です。本講座では、出題傾向を踏まえて作成した予想問題などの演習を通して、読解力の拡充と表現力の整備を図り、得点になる答案の書き方を指導します。現代文では、第一問で出題されることの多い社会論・政治論などを中心に演習を行います。また第四問型のエッセイも演習します。古文では東大入試に応じた文章で読解力を養成しつつ、逐語訳や、説明問題を短くかつ的確に解答する方法を学びます。漢文では、入試傾向を踏まえた問題を中心に、問題文、設問の特徴をつかみ、解答の作成法を確認していきます。
A4	名大英語	1/26～29(月～木) 4限	下線部和訳問題、トピックセンテンスを中心とした空欄問題、内容説明を中心とした長文読解問題や、コミュニケーション能力を重視する会話系の長文読解問題、さらに自由英作文問題など、最近の名大入試の出題傾向に対応した問題に取り組みます。本講座を通じて、二次試験で要求される文法知識や語彙知識が備わっているかを確認し、正確に長文を読みきける力を養い、意見陳述を含めた自由英作文で合格点の取れる答案を書き上げる力を養成します。
A5	名大理系数学	1/26～29(月～木) 3限	名大理系入試では、図形的な要素が含まれる問題や多分野にまたがる融合問題が多く、確率の問題、論証問題もよく出題されます。本講座では、このような問題の演習を通して、問題の核心を見抜く洞察力・分析力、さらに結論を導くための正確な論証力と計算力の向上をめざします。
A6	東北大英語	1/26～29(月～木) 2限	長文問題3題と英作文からなる東北大では、長文読解力、文法知識、ライティング力など総合的な英語力が求められます。本講座では、東北大学の出題傾向に即した問題演習を通して、東北大合格に必要な実戦力を身につけていきます。和訳問題や説明問題に対応するために必要となる正確な読解力と日本語の表現力を鍛えたり、英作文問題に対応するために求められる、わかりやすい英文の組み立て方を学びます。各問題のポイントを整理して学習し、二次試験突破をめざしましょう。
A7	東北大数学 (ⅡB+ベクトル型)	1/26～29(月～木) 3限	本講座では、確率や微分・積分といった頻出分野の精選問題の解説講義を通じて、解法のポイントや答案の書き方を身につけ、東北大で合否をわける問題を確実に解ける実戦力を養います。※文系学部および医学部保健学科看護学専攻の問題に対応します。※東北大経済学部を理系入試で受験する方は「東北大理系数学」を受講してください。
A8	東北大理系数学	1/26～29(月～木) 1限	東北大理系数学を攻略するには、標準レベルの典型、頻出問題を確実に解く力を養成することが重要です。本講座では確率、微分・積分といった頻出分野を中心に、精選した問題を通して解法のポイントを講義し、合格するための学力を養成します。※東北大経済学部を理系入試で受験する方は本講座を受講してください。

コード	講座名	ターム・時限	講座内容紹介
A9	信大英語テスト	1/30・31 (金・土) 1・2限	信大の入試傾向に基づいたテスト形式の演習です。本試験に倣った実戦形式の演習を通じて、合格ライン突破の決め手となる答案作成の具体的な方策を伝授します。これまでの学習成果の最終チェックをし、自信を持って本番に臨めるよう指導します。
A10	信大数学テスト	2/2・3 (月・火) 1・2限	信大の数学の入試問題は標準的な問題が多いが、思考力・応用力が必要です。合格をより確実にするために、出題傾向に即したテスト演習により弱点の克服および実力の最終確認を行います。
A11	信大物理テスト	1/30・31 (金・土) 3・4限	予想問題によるテストとその解説講義を通して、これまで蓄えてきた知識を整理・再点検しながら、時間配分の感覚や答案の書き方を訓練し、解法のポイントを最終確認します。
A12	信大化学テスト	2/2・3 (月・火) 3・4限	信大の過去の出題形式・傾向にあわせたテスト形式の講座です。計算問題・論述問題に対する解法や出題形式に慣れるとともに、入試突破に必要な答案作成の要領を指導します。
A13	信大生物テスト	1/30・31 (金・土) 3・4限	本講座では、信大の出題形式と傾向にあわせた実戦的なテスト形式を通して考察問題や計算問題の答案作成時のポイント解説を中心に本番での得点アップをめざします。
B1	早大英語	3ターム 1・2限	早大合格に必要な力を確認するために精選した読解総合問題により、英文の展開をスピーディーかつ緻密に読み取る実力を養成します。また、早大に特徴的な文法・語法問題などにも取り組み、早大の求める英語力の総仕上げを図ります。
B2	早大国語	1ターム 5限	現代文・古文ともに、早大の入試傾向に即した文章の読解を基本に据え、そのうえで傍線部説明、解釈、空欄補充、内容判定など、多彩な設問に取り組みます。現代文では、学部ごとに異なる早大の多様な出題形式にあわせ、さまざまな問題を解きながら、早大入試の本番に向けて、読解力・解答作成力のさらなる向上をめざします。古文では、早大入試で実際に出題されたハイレベルな問題に取り組み、知識の総点検とさらなる拡充を図りつつ、入試突破に必要な学力が正しく身についているかを確認します。また、出題傾向を分析し、その解法を学びます。
B3	慶大英語	3ターム 1・2限	慶大の入試で可否の分かれ目となる文章の論理構造の把握力や記述力を、ハイレベルな長文読解問題(文学部型・SFC型の超長文問題も含む)を通じて養成し、得点力のアップを図ります。
B4	明治・中央・法政大英語	5ターム 1・2限	比較的オーソドックスな問題が出題される3大学。客観式問題を中心に、一部、記述式の設問への解答力を要求する問題も織り交ぜて、これらの難関大合格に必要な英語の総合力の養成をめざします。
B5	同志社・立命館大英語	12/30(火) 3・4限	同志社大・立命館大の志望者のために設けられた講座です。長文読解問題のみならず、同志社大特有の会話問題、英作文や立命館大特有の文法・語法問題、語い問題など、両大学の出題傾向を鋭くとらえながら入試に対応できる英語力を養成します。
B6	同志社・立命館大国語	12/29(月) 3・4限	現代文では、同志社大の長文読解と合格のカギを握る論述問題、立命館大独自の長文二題型の出題、それぞれに対応した実戦的な合格答案作成のポイントを確認します。古文では、同志社大についてはよく練られた選択肢の吟味と可否の分かれ目になる記述設問への対策を中心に、立命館大については難度の高い本文へのアプローチを中心に、共に予想問題を使って実戦力を完成させます。
C1	難関国公立大英語 	4ターム 3・4限	入試問題の中から精選した英文を読み、多様な設問形式に対処するための着眼点を確認します。また英語表現も扱い、自由英作文で役立つ表現を含めた運用力を上げます。さまざまな問題演習を通して、英文を正確に読むコツ、設問を効率的に解くコツ、合格答案を手堅くまとめるコツなど、合格点に到達するための具体的な戦略を伝授します。
C2	難関数学ⅠAⅡBC 	3ターム 5・6限	難関大学で合格を勝ち取るためには、標準レベルの問題は解けることが前提です。本講座では、難関大学の出題の中でも、難度が高く出来不出来が可否を大きく左右する入試問題の演習を中心に行います。これらの問題に取り組み、入試本番できっと役に立つはず。厳選された頻出・重要テーマの問題演習を通じて、難関大学入試に対応できる力を身につけましょう。＊本講座では、数学ⅠAⅡBとベクトルを扱います。理系・文系を問いません。＊理系学部入試対策には、数学ⅢC講座を併せて受講することで、より高い学習効果が得られます。
C3	難関現代文 	2ターム 1・2限	大学入学共通テストや難関私立大、国公立大二次試験対策を行います。厳選された質の高い問題に取り組み、難関大学のレベルの設問においても正しい答えを導き出せる解法を身につけていきます。また、客観型(選択型)、摘出型(抜き出し型)、記述型など、さまざまな形式の設問に取り組むことで、総合的な力を身につけます。緻密で正確な読解力、柔軟な思考力、表現力の完成をめざすとともに、直前期であることを踏まえ、実戦に役立つ解法のポイント、合格答案の作成方法を学んでいきます。
C4	難関古文 	4ターム 1・2限	国公立大学・私立大学の入試問題から、最近の入試傾向に即した問題を精選したテキストを用いて、難度の高い文章を読解し、入試前にぜひとも確認しておきたい重要古語・語法などの総復習や、古典常識・文学史などの読解に必要な知識の再確認をします。さらに、文法・主体判定・解釈・説明・内容合致という頻出の出題形式別に、その対処法を学びます。国公立大二次試験・難関私立大、いずれの入試にも対応できるよう、本文の読解力を高め、多様な設問への対応力を身につける、実戦的な講座です。

コード	講座名	ターム・時限	講座内容紹介
C5	難関物理 	1ターム 5限	旧帝大などの難関大学をめざす方を対象とした講座です。難関大入試で出題されるのは、多くの要素が組み合わさった総合的な問題です。このような問題に取り組むためには、状況を正確に読み取り、適切な公式を正確に運用することがカギとなります。本講座のテキストにはさまざまなタイプの問題に対応できる力を身につけられるよう、厳選された難度の高い入試問題を掲載しています。これらの問題演習を通じて、考察力や応用力を高め、合格を勝ち取るための総合力アップをめざしましょう。
C6	難関化学 	2ターム 1・2限	本講座は、難関大入試を攻略するために必要な化学の学力を完成させることを目的としています。難関大入試で出題される化学の問題では、高校化学の教科書で発展項目として扱われている内容や、教科書に記載されていないテーマが扱われることが多くあります。しかし、必要な知識は教科書レベルであることがほとんどであり、現象を正しく把握できるかどうかが重要になります。そこで、本講座では、化学基礎と化学の全範囲の内容について、最新の入試傾向にあわせて厳選した難度の高い問題の演習を通して、難関大入試を攻略するために必要な知識と思考力を身につけます。対策が手薄になりがちな理論化学と無機の融合問題や、天然・合成高分子化合物の分野も学習します。
C7	難関生物 	1ターム 5限	難関国公立大学・難関私立大学および医学部など、難関大学・学部を志望するすべての方を対象にした講座です。テキストに掲載された演習問題は2025年度の入試で出題された問題を中心に厳選されており、これらのハイレベルな入試問題の演習を通して、最先端の生物学の知識を整理するとともに、難関大学・学部の合格に必要なとされる、実験データを素早く読み取る方法や、論述問題でポイントを外さずに答案を書く方法など、入試で高得点を獲得するために必要とされる実戦力を養うことをめざします。
D1	私大英語総合 	4ターム 3・4限	私立大入試では、長文読解問題の攻略が合格のカギを握っているのが現状です。本講座では私立大学の長文読解問題で扱われる空所補充問題、同意語選択問題、内容一致問題を中心に演習を行い、確実に正答するための手法を伝授します。併せて、私立大入試で頻出の語い問題、文法・語法問題、語句整序問題、会話文問題も扱います。
D2	理系数学ⅢC 	2ターム 3・4限	理系入試のなかめ「数学ⅢC」をもう一度見直します。合格するために絶対に落としてはいけない問題があります。そのような問題に焦点を絞って、解答のポイント、解答の仕方、計算の仕方などを指導します。本講座を信じて演習すれば、短期間に効率的な学習が行え、得点アップにつなげることができます。
F1	共通テスト傾向対策 英語テスト (リーディング)	4ターム1・2限 7ターム1・2限	大学入学共通テストのリーディング試験では、皆さんが英語を学習する場面や日常生活や留学先で経験する可能性がある場面を想定したさまざまな英文や、図表などの資料が出題されます。こうした英文で書かれた大量の情報から、80分という限られた時間で、必要な情報を素早く正確に読み取ったり、二つの記事の内容の共通点や相違点を比較検討したり、論説文の概要や要点を把握して読み取った情報をノートなどに整理したりすることで、思考力・判断力が試される問題に取り組めます。本講座では、共通テストの傾向に沿った問題を授業時間内に解き、解説講義を受けることで、得点力の向上をめざします。
F2	共通テスト傾向対策 英語テスト (リスニング)	3ターム 3・4限	共通テストのリスニングでは「発話内容の概要や要点を把握する力」「聴き取った表現を別の表現で言い換える力」「聴き取った複数の情報を用いて比較し思考する力」「聴き取った情報をグラフに重ね合わせて判断する力」が問われます。そのためには現実のコミュニケーション場面において活用できる力とレクチャーによるアカデミックな内容を聴き取る力を十分につける必要があり、読み上げ回数が1回のみの問題があるため、印刷されている質問や選択肢に素早く目を通して聴き取るポイントを予測する「読む力」と聴き取った要点を「記憶する力」も重要です。本講座ではこれらの力を実戦レベルにまで引き上げていくことをめざします。
F3	共通テスト傾向対策 数学ⅠAテスト	1ターム5限 3ターム1・2限	大学入学共通テストで出題される形式・内容の問題を毎講テスト形式で学習します。これまでの共通テストでは、日常の事象を題材とした問題や、会話文から解法のヒントを読み解き考える問題、分野を越えた融合問題などいろいろな形式の問題が出題されています。そのため、数学的な読解力や、基礎知識を組み合わせて考える応用力が必要となります。本講座では、共通テストの出題傾向にあわせて作られたテストにより、特有の出題形式の経験を積みながら、時間の使い方も練習し、得点アップにつなげます。
F4	共通テスト傾向対策 数学ⅡBCテスト	2ターム1・2限 4ターム3・4限	大学入学共通テストで出題される重要テーマ、および、形式・内容の問題を毎講テスト形式で学習します。これまでの共通テストでは、日常の事象を題材とした問題や、会話文から解法のヒントを読み解き考える問題、分野を越えた融合問題などいろいろな形式の問題が出題されています。そのため、数学的な読解力や、基礎知識を組み合わせて考える応用力が必要となります。さらに、数学ⅡB、C(ベクトル)は学習する内容も多いため、効率よくポイントを押さえて学習する必要があります。本講座では、重要テーマをマスターすることももちろん、共通テスト特有の出題形式の経験を積みながら、時間の使い方も練習し、得点アップにつなげます。
F5	共通テスト傾向対策 国語テスト	5ターム 1・2限	大学入学共通テストの国語は、90分という試験時間内で、現・古・漢、それぞれに紛らわしい選択肢の中から正解を選ぶことが求められます。文学的文章や実用文の出題、複数の文章や資料の読解、学習場面の設定など、他ではあまり見られない特徴的な出題のしかたも見られます。このような共通テストならではの傾向に対して、高得点を取ろうとすると、事前に本番さながらの形式で練習し、経験を積んで当日に備える必要があります。本講座では、大学入学共通テスト本番の出題傾向を踏まえた予想問題のテスト演習とその解説講義を通して、試験本番での高得点獲得をめざします。
F6	共通テスト傾向対策 現代文テスト	2ターム 3・4限	大学入学共通テストの国語は、90分という試験時間内で、現・古・漢それぞれ複数の文章や資料を読解するとともに、紛らわしい選択肢の中から正解を選ぶことが求められます。本講座では、現代文の得点を伸ばしたい受験生に向けて、共通テスト第1問・第2問・第3問の予想問題のテストとその解説講義を通して、試験本番で高得点が取れるようにすることをめざします。
F7	共通テスト傾向対策 古典テスト	3ターム 5・6限	大学入学共通テストの古文・漢文は、いずれも複数の文章や資料を読解する形式の問題が見られます。また、設問では本文を学習する設定が示されることもしばしばです。そのような共通テストの問題の出し方は、試験本番での時間配分にも影響しますから、事前に本番さながらの形式で練習を積むことは欠かせません。本講座では、このような大学入学共通テストの出題傾向を踏まえた予想問題のテスト演習を行い、その解説講義を通して基礎知識も確認して、試験での高得点獲得をめざします。
F8	共通テスト傾向対策 物理テスト	3ターム 3・4限	大学入学共通テストの物理で高得点を狙うために、共通テストで出題が予想される頻出・重要テーマを扱う出題形式に沿ったテストで、短期間で実戦力を養成する講座です。特に共通テスト特有の見慣れない設定の問題、実験や身近な現象などをテーマにした問題に取り組むことで、共通テスト特有の問題形式に対応できる力を身につけます。授業の前半は出題が予想されるテーマを含んだ問題を解き、後半はポイントを押さえた解説講義で、得点力アップに向けた重要事項の整理と確認を行います。必須事項を整理・確認できる「予習テキスト」がついています。

コード	講座名	ターム・時限	講座内容紹介
F9	共通テスト傾向対策 化学テスト	6ターム 1・2限	テスト＋解説講義のテストゼミ形式で、対策が遅れがちな無機、有機分野も含めた化学の全項目について、重要事項の総整理とチェック、大学入学共通テスト傾向対策の実戦力を鍛えます。大学入学共通テストは、思考力や与えられたデータを判断する力が注目されていますが、大部分は基本事項で解答できる内容です。「予習テキスト」で基本事項を事前にチェックし、テストで確実に押さええます。さらに、共通テストで出題が予想される総合問題の対策も行い、本番での高得点をめざします。
F10	共通テスト傾向対策 生物テスト	2ターム 5・6限	大学入学共通テスト(以下、共通テスト)まであと少しです。生物の対策は万全でしょうか？共通テスト生物(4単位)は、知識だけでは対応できません。知識を生かして考察する力、文章や図表を読み取り考察する力が要求されます。本番までの限られた時間で効率よくこれらの力を高めることで高得点が期待できます。本講座は、テストと解説講義からなり、共通テストの全範囲を分野ごとに学習します。テストでは共通テストで出題される可能性が高い実戦的な問題に取り組みます。テストで理解が不十分な部分を明確にし、講義でこれらの部分の理解を深め、問題に対応する力を養うことで、本番で高得点を獲得する力を高めます。また、要点をまとめた「予習テキスト」も付いているので、必要な知識を効率よく確認できます。
F11	共通テスト傾向対策 化学基礎テスト	1/2(金) 1・2限	大学入学共通テストでは、原子の構造、化学結合、化学量計算、酸と塩基、酸化還元の化学基礎の全範囲から幅広く出題されます。本講座では、テスト＋解説講義のテストゼミ形式で、重要事項のチェックと大学入学共通テストの傾向対策をして実戦力を鍛えます。「予習テキスト」で事前に基本事項を確認し知識を整理しておき、テストで確実に押さえられているかをチェックします。さらに、差のつきやすい正誤問題や計算問題のテスト演習を通して、短い時間の中で問題を確実に解き、高得点を狙うための実戦力を養います。
F12	共通テスト傾向対策 生物基礎テスト	1/7(水) 1・2限	大学入学共通テスト(以下、共通テスト)の出題を予想して作られた予想問題のテストと、その解説講義からなるテストゼミ形式の講座です。生物基礎の頻出分野に取り組みます。テストはオリジナル問題を中心に厳選した問題で構成しています。データの分析力や思考力を必要とする問題をバランスよく含んだテストでの演習を通して、共通テスト本番で高得点を得るための実戦力を養成します。また、要点をコンパクトにまとめたサブノート形式の「予習テキスト」も付いているので、短期間で効率よく復習ができます。
F13	共通テスト傾向対策 地学基礎テスト	1/8(木) 1・2限	予想問題からなるテストで応用力・思考力を試し、講義によって実力を飛躍的に伸ばすための講座です。大学入学共通テストで出題される全分野の内容に確実に取り組むことによって苦手分野や自分の弱点を見つけ出し、講義や予習テキストで補強していきます。予習テキストは過去のセンター試験ならびに共通テストの出題を分析し、地学基礎の重要事項を分野ごとに整理しています。基本事項から応用まで網羅していますので、講義前に知識を総合的に整理できるだけでなく、本番直前の総復習にも役立ちます。
F14	共通テスト傾向対策 歴史総合、 日本史探究テスト	2ターム 5・6限	共通テストは、資料(史料・図版・地図・グラフ・表など)をふんだんに利用して、時代・分野の特徴などを幅広く出題してくるのが最大の特徴です。本講座では各時代・各分野において厳選・作成された演習問題とその解説講義を通して、基本的な知識を確認しつつ思考力・判断力を養成し、資料問題に対応できる実戦力を身につけることによって共通テストでの得点力向上を図ります。
F15	共通テスト傾向対策 歴史総合、 世界史探究テスト	2ターム 1・2限	共通テストの「歴史総合、世界史探究」では、単に歴史用語を知っているかどうかにとどまらず、思考力や判断力などが問われます。したがって、共通テストの問題に対応するためには、歴史的現象の背景・原因・影響などを理解することが必要です。本講座では、厳選された問題演習とその解説講義によって、効率よく共通テストレベルの「歴史総合、世界史探究」を整理し、得点力アップをめざします。
F16	共通テスト傾向対策 地理総合、 地理探究テスト	4ターム 1・2限	本講座では、これまでの大学入学共通テストの分析結果にもとづき、地形、気候、産業、人口、都市など系統地理分野の重要テーマのほか、受験生の対策が遅れがちな地誌分野を取り上げ、各講3題のテスト形式の問題を解き、各問の解法(着眼点やアプローチについて)と重要事項の解説を通して、入試本番直前期の総まとめを行います。特に夏期講習では扱わなかった地誌分野については広範囲を対象として扱います。地誌以外の重要事項を整理する「共通テスト傾向対策地理総整理」に比べるとややレベルが高い実戦的な講座となります。直前期の総まとめをしたい、最後に得点をもう一段階上げたいというすべての受験生にオススメの講座です。
F17	共通テスト傾向対策 公共、政治・経済テスト	2ターム 3・4限	90分×5講の予想問題のテストと解説講義を通じて、「公共」の倫理分野と「政治・経済」の全分野の重要事項について総確認を行います。毎講、授業の最初に予想問題のテストを行い、その直後に問題を解くために必要な知識や問題の解き方について解説を行うので、効率的に知識を整理することができるだけでなく、共通テストで重視されている読解力や思考力を試す問題の解き方も習得することができます。また、重要事項をまとめた「予習テキスト」によって、全分野の知識の確認を行うことができます。大学入学共通テスト直前の総まとめに最適な講座です。

GH	共通テスト 本番リハーサルテスト	12/20(土) 12/21(日)	共通テスト本番まで、あと1ヶ月。前半は共通テスト本番と同一時間で予想問題を解きます。後半は共通テストを徹底的に分析した講師による解説講義を行います。1ヶ月後に迫った共通テストに向けて、今後の学習の指針を立てます。 開講講座：英語 数学ⅠA 数学ⅡBC 国語
----	---------------------	----------------------	---

GF	共通テスト 本番突破テスト	1/5(月) ～ 1/10(土)	試験本番と同一時間帯で予想問題を解き、本番さながらの臨場感で共通テストに必要なとされる学力のチェックをする講座です。ここで自分の実力を再確認し、最後の追い込みへ繋げましょう。 開講講座：英語 数学ⅠA 数学ⅡBC 国語 物理 化学 生物 化学基礎 生物基礎 地学基礎 歴史総合、日本史探究 歴史総合、世界史探究 地理総合、地理探究 公共、倫理 公共、政治経済
----	------------------	------------------------	---

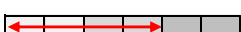
高3・卒 直前 講座内容紹介

コード	講座名	ターム・時限	講座内容紹介
GC1	ファイナル国公立大 英語テスト 	1/28・29 (水・木) 3・4限	本講座では、偏差値47.5～57.5を対象とした受講生向けに、国公立大二次試験で出題の予想される長文読解問題を中心に学習していきます。また、実戦テストの形式で英文和訳問題、説明問題、英作文問題についての対策と必須知識の確認を行います。これらの問題に対応するために必要な答案作成のノウハウを得て、合格ライン突破をめざします。本番間近の時期に、過去問を漫然と解くだけでは合格ラインを超す実感がつかめません。決定的な実力の獲得をめざす受講生に最後の一押しをする必須の講座です。
GC2	英文読解完全攻略 	1/22・23 (木・金) 1・2限	入試直前のこの時期は、本番の試験で出題されやすい知識を総整理して得点に直結できるようにまとめることが大切です。本講座では特に英文和訳問題や内容説明問題で出題されやすい最重要項目をチェックして、本番の試験に持っていける実践的な知識の総まとめをします。
GC3	ファイナル数学 (ⅡB+ベクトル型) 	1/22・23 (木・金) 3・4限	難関国公立大・私立大入試に向けて、近年の入試問題の頻出分野を中心に、やや難度が高くても、合否のカギとなる問題に取り組めます。知っている知識を整理しつつ、それを組み立て、いかに満点答案に仕上げていくかを解説しますので、毎講入試本番のつもりで臨場感をもって講義に臨みましょう。入試直前期にぜひやっておきたい問題を厳選していますので、これらの問題に取り組めば、入試本番できっと役に立つはずです。柔軟な応用力と解法の考え方を身につけ、難関大学の入試突破に向けた総仕上げを行います。
GC4	ファイナル国公立大 理系数学テスト 	1/26・27 (月・火) 3・4限	数学ⅢCまでの学習を必要とする理系学部入試で頻出の重要問題を扱います。入試本番を想定した実戦テストを行い、その後の解説講義で自分の答案を確認しながら正確な解法や答案作成法を学習します。標準的な問題をしっかり解答できる力をつけることが合格につながります。本講座で重要ポイントをしっかり押さえ、自信を持って入試に臨むことができます。
GC5	ファイナル数学ⅢC 	1/20・21 (火・水) 3・4限	数学ⅢCは理系入試で合否を左右する重要な分野です。難関国公立大・私立大入試に向けて、最後にぜひやっておきたい典型的な頻出重要問題を中心に扱います。解答の方針の立て方、使う定理、公式などの道具のチェックはもちろん、今持っている力でより多く得点できる答案の書き方のコツを伝授し、総仕上げを行います。
GC6	ファイナル国公立大 現代文テスト 	1/24・25 (土・日) 1・2限	難関国公立大志望者を対象に、柔軟かつ論理的な思考を通じた厳密な読解と、設問の意図に即した解答づくりの要領を確認することで、合格答案の作成力や実戦力を強化します。限られた時間の中での確に解答し、国公立大入試を突破するための最終チェックを行います。素材は、評論を中心に、小説や随筆も取り上げます。
GC7	ファイナル国公立大 古文テスト 	1/26・27 (月・火) 3・4限	難関国公立大志望者を対象に、重要古語・文法の基本事項を確認しつつ、それらによる高度な応用力を練り上げ、その徹底的な理解をめざします。二次試験で要求される「論理的読解」に裏打ちされた「論述的記述力」を完成するため、実戦演習直後の解説講義で完璧を期します。
GC8	ファイナル物理 	1/26・27 (月・火) 1・2限	全分野から得点力に直結する入試標準レベルの頻出問題を厳選しました。本講座は自宅で模擬テストを解いた後、解説講義を受講します。授業前に模擬テストに挑戦して弱点を洗い出し、講義を受けることで入試直前の最終チェックをします。また、入試の目標は全問題を解くことではなく、合格点を取ることで、重要事項の解説のみならず入試を受けるうえでの注意点や答案作成のポイントも押さえ、合格点を確実に超えることをめざします。国公立大二次試験、私立大入試で自信を持って本番に臨むための学力の総仕上げに最適な講座です。
GC9	ファイナル化学 	1/24・25 (土・日) 3・4限	入試直前期は、これまで学習してきた内容を確実に得点に結びつけることができる実践的な学習が重要です。本講座は、2回分の総合テストとその解説講義の構成になっています。まず予習で解答時間を意識してテストに挑みます。テストは、理論分野・無機分野・有機分野の全範囲から、入試で頻出のテーマや入試本番で差のつきやすい問題を集めています。授業ではテストの解説を通して、問題を解くために必要な基本事項、解法、重要ポイントの最終チェックを行います。これまで学習してきた内容を確実に定着させ、得点力アップにつなげましょう。
GC10	ファイナル生物 	1/26・27 (月・火) 1・2限	生物基礎および生物の全分野のうち、特に出題頻度の高い項目について、演習問題の解説を行う講義形式の講座です。予習では、入試問題レベルの演習問題を各自で解いておきます。授業では、予習で解いた問題を用いて各分野の重要事項の最終確認を行うとともに、考察問題におけるデータの読み方の解説、論述問題の解答作成の指導などを行い、入試で確実に得点できる力を身につけます。国公立大二次試験、私立大入試で自信を持って本番に臨むための学力の総仕上げに最適な講座です。

高1・2 冬期講座内容紹介

講座レベル	数字が大きいかほど難易度の高い授業を行います。	基礎◀	1	2	3	4	5	6	▶発展
-------	-------------------------	-----	---	---	---	---	---	---	-----

2ターム	12/27(土)・28(日)	3ターム	12/29(月)・30(火)	4ターム	12/31(水)・1/2(金)
------	----------------	------	----------------	------	-----------------

コード	講座名	ターム・時限	講座内容紹介
P1	高2 難関英語 	3ターム 3・4限	難関大合格へ向けて、入試で求められる総合力を養成したい方が対象です。動詞の語法、態、準動詞(不定詞、動名詞、分詞)、節表現(接続詞、関係詞)の文法項目を、リスニングを通じた学習を含め、体系的に扱い、入試に必要な文法力を定着させます。さらに「英文を読む・書く」という切り口から、最新の入試傾向を踏まえ厳選した問題で徹底的に演習を行い、英文の構造を把握する読解力や、多様な入試問題に対応できる高度な学力を身につけます。
P2	高2 標準英語 	3ターム 5・6限	志望大学現役合格へ向けて、英語の基礎を固め、英語を得点源にしたい方が対象です。本講座では比較、仮定法といった重要文法項目の確認を行い、その文法項目を切り口にした多様なジャンルの読解問題を通じてその文法力を応用していきます。短い英文を丁寧に読むことを通じて、精読力の養成も図ります。また、授業内演習として、リスニング演習やライティング演習も行います。多様な出題形式を通じ英語力の底上げを図ることで、新しい学期の学習が円滑に進むこととなります。
P3	高2 難関数学 	2ターム 5・6限	図形と方程式、微分法、積分法、ベクトルを扱います。入試頻出のこれらの分野について、ややレベルの高い問題で演習することで確実な土台をつくり、高度な入試にも対応できる応用力をつけていきます。各講の授業後にチェックテスト(自宅課題)を実施することで、反復演習による講義内容の定着をめざします。
P4	高2 標準数学 	2ターム 1・2限	入試頻出分野である、微分法、積分法、ベクトルの演習をします。模擬試験・テストでの得点力アップを目的とし、そのために絶対必要なテーマを厳選しています。授業内でも類題を解く時間を設けていますので、講座の終わりまでに確実な理解を実感できます。基礎の確認をしつつ、やや入試を意識した応用問題を扱います。
P5	高2 難関古文 	2ターム 3・4限	難関国公立大・私立大入試の出題傾向を見据えつつ、時代やジャンルに多様性のある本文を正確かつ深く理解できる力を養成します。また、文法や単語の習熟度、読解力、記述力、文学史、古典常識の理解度を総合的な視点から確認し、問題解決のプロセスを学びます。最終講のあとには自宅で、授業で学んだ内容が理解できたかを確認するチェックテスト(自己採点)に取り組みます。授業内で学んだ語句の意味などの復習を通して、定着を図ります。
P6	高2共通テスト対策 英語	12/30(火) 1・2限	大学入学共通テストのリーディングでは、図表やグラフ、WEBサイト、論説文などを用いて情報を整理、比較させることで思考力・判断力を測ろうとする問題が出題されます。リスニングでは、聞き取った内容を与えられた条件にあわせて選択したり、分類したり、表に整理したりする問題が出題されます。そのため、今からしっかりと基礎力を固めていくことが必要です。本講座では共通テストの出題傾向を踏まえた演習問題に取り組むことで、問題の特徴とその解法を身につけ、今後どのように学習したらよいかという指針を立てることができます。
P7	高2共通テスト対策 数学	12/31(水) 3・4限	「大学入学共通テスト」では、単に答えだけを求めるのではなく、問題解決までの過程を重視した問題や、日常の事象を数学的に考える問題など、いわゆる「思考力」が試される問題が多く出題されています。本講座では、まずは、教科書で学ぶ知識・技能をどのように「活用」していけば、共通テストの特徴的な問題で高得点を獲得できるのかを解き明かしていきます。共通テスト対策のポイントをつかんで、ライバルに差をつけていきましょう。
P8	高2共通テスト対策 現代文	12/31(水) 1・2限	大学入学共通テストでは、思考力・判断力がいっそう重視され、複数の文章や資料・図表に関連づけて解答する問題など、さまざまな傾向・形式の問題が出題されています。大学入学共通テストで高得点を取るためには、早めの対策が重要です。本講座では出題が予想される形式の問題に取り組む、今後どのような学習をしていけばよいのかを確認します。
Q1	高1 難関英語 	2ターム 5・6限	志望大現役合格へ向け、入試を見据えた総合的な英語力の底上げを行います。文法・語法も学びながら、リーディングを中心にさまざまな出題形式に対応できる素地をつくる演習を授業の中で行い、スタート学期からさらに一つ上の学習に取り組めるように指針を示します。
Q2	高1 難関数学 	2ターム 3・4限	2次関数、確率、図形と計量を扱います。数学ⅠAのこれらの分野の定着と理解を深め、より確かな実力をつけることをめざします。どの分野も攻略が難しい単元ですが、よく使われる手法を確実に身につけることが、難問に挑戦するための第一歩となります。各講の授業後にチェックテスト(自宅課題)を実施することで、反復演習による講義内容の定着を目指します。
Q3	高1 難関・標準国語 	3ターム 1・2限	現代文では大学入試を念頭に置いた文章を素材とし、読解に必要な基本事項を確認しながら、客観的・論理的に解答を導く力を養います。また、「複数のテキストを組み合わせた問題」にも取り組み、さまざまな出題に対応できる学力を養成します。古文では、助動詞と敬語を取り上げます。助動詞の同形の識別や意味の判別について見分けのルールを確認し、入試に頻出の敬語の基本について学ぶことで、文章を正確に読解する力を高めていきます。
Q4	高1共通テスト対策 (英・数・現代文)	12/31(水) 1・2限	「大学入学共通テスト」では、どのような問題が出題されているのか、どんな勉強をしていけばよいのか、よくわからない点が多いのではないのでしょうか。本講座では、試験の傾向を紹介しながら、今後の学習の指針を示します。「大学入学共通テスト」対策の先取りをしましょう。＊本講座は英語・数学・現代文の3教科セットの講座です。教科単位ではお申し込みできません。